

# 海外株式セレクション（ラップ向け）

追加型投信／海外／株式

作成対象期間：2022年2月8日～2023年2月6日

第6期決算日：2023年2月6日

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
当ファンドは、海外株式を実質的な主要投資対象とし、主として値上がり益の獲得をめざして運用することを目的としております。ここに運用状況をご報告申し上げます。  
当ファンドが受益者のみなさまの資産形成に資するよう、運用に努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

### 第6期末（2023年2月6日）

基準価額	19,073円
純資産総額	26,550百万円
騰落率	+8.3%
分配金合計 <sup>(*)</sup>	0円

(\*) 当期間の合計分配金額です。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、以下の方法でご覧いただけます。運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

閲覧・ダウンロード方法



<https://www.am.mufg.jp/>

[ファンド検索] に  
ファンド名を入力

各ファンドの詳細ページで  
閲覧およびダウンロード

 **MUFG** 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

### ■当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用  
フリーダイヤル  **0120-151034**

（受付時間：営業日の9：00～17：00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

# 運用経過

第6期：2022年2月8日～2023年2月6日

## 当期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移



第6期首	17,610円
第6期末	19,073円
既払分配金	0円
騰落率	8.3%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

### 基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ8.3%の上昇となりました。

## ▶ 基準価額の主な変動要因

### 上昇要因

組み入れを行った投資信託証券のうち、「好配当海外株マザーファンド」などが上昇し、プラスに寄与しました。

※参考指数は、MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）です。詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

※参考指数は、期首の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。

2022年2月8日～2023年2月6日

## 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	101	0.549	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(84)	(0.461)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(8)	(0.044)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(8)	(0.044)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.015	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（株式）	(3)	(0.014)	
（投資信託証券）	(0)	(0.000)	
（先物・オプション）	(0)	(0.001)	
(c) 有価証券取引税	3	0.016	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(3)	(0.015)	
（投資信託証券）	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	7	0.037	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
（保管費用）	(6)	(0.034)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(1)	(0.003)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	114	0.617	

期中の平均基準価額は、18,324円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

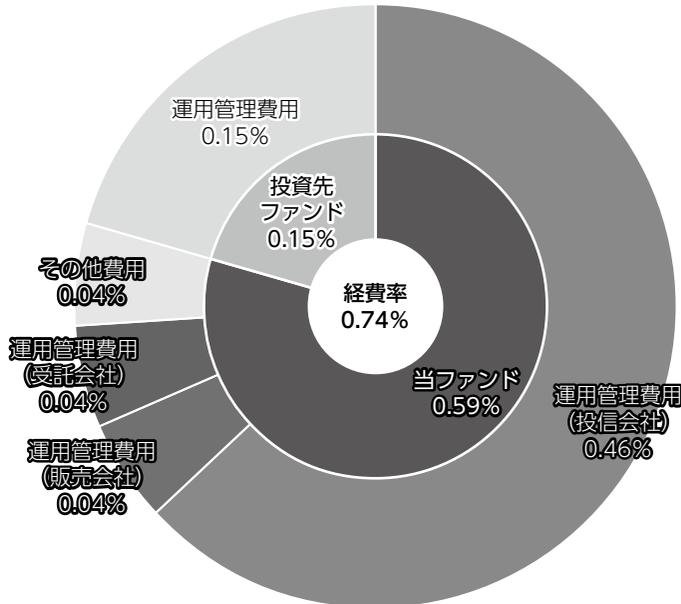
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## （参考情報）

### ■経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**経費率（年率）は0.74%**です。



経費率 (①+②)	(%)	0.74
①当ファンドの費用の比率	(%)	0.59
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.15

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、前記には含まれておりません。

2018年2月5日～2023年2月6日

## 最近5年間の基準価額等の推移について



※参考指数は、2018年2月5日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。  
 ※海外の指数は基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

## 最近5年間の年間騰落率

	2018/2/5 期初	2019/2/5 決算日	2020/2/5 決算日	2021/2/5 決算日	2022/2/7 決算日	2023/2/6 決算日
基準価額 (円)	11,655	11,291	13,463	14,488	17,610	19,073
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	0	0	0	0	0
基準価額騰落率 (%)	—	-3.1	19.2	7.6	21.5	8.3
参考指数騰落率 (%)	—	-3.4	19.4	13.3	24.3	7.8
純資産総額 (百万円)	3,853	6,970	7,289	10,346	15,510	26,550

参考指数は、MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）です。詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

第6期：2022年2月8日～2023年2月6日

## 投資環境について

### ▶ 海外株式市況

#### 海外株式市況は下落しました。

期間の初めから2022年9月にかけては、ウクライナ情勢の緊迫化を受けた資源価格の上昇などを受けて、高い水準でのインフレ長期化が懸念されたことや、各国の金融引き締めに対する懸念や都市封鎖に起因する中国景気減速懸念が高まったことなどから下落しました。

その後は、堅調な企業決算が発表されたことや、10月の米消費者物価指数（C P

I）の上昇率が市場予想を下回ったことなどを受けて、米連邦準備制度理事会（F R B）による利上げペースの鈍化期待が高まったことなどから上昇しました。

### ▶ 為替市況

#### 米ドルは対円で上昇しました。

日米における金融政策への姿勢の違いなどを背景とした日米金利差拡大などから米ドルは円に対して上昇しました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

投資信託証券への投資を通じて、主として海外株式に実質的な投資を行いました。

投資対象とする投資信託証券およびその投資比率は、三菱UFJ信託銀行の投資助言に基づき行い、期間の初めから2022年5月初旬にかけて「外国株式インデックスマザーファンド」、「好配当海外株マザーファンド」、「マッコリー グローバル・インフラ株式マザーファンド」、「先進国株式最小分散インデックスマザーファンド」、「先進国株式クオリティ・インデックスマザーファンド」、「新興国株式インデックスマザーファンド」、「グローバル・フランチャイズ・ファンド M-2（適格機関投資家専用）」、「ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジ

ティブ・チェンジ・ファンドークラスB・JPY・アキュムレーション」に投資を行いました。

5月中旬に組み入れる投資信託証券の一部入れ替えを行い、期間末にかけては「外国株式インデックスマザーファンド」、「好配当海外株マザーファンド」、「先進国株式最小分散インデックスマザーファンド」、「先進国株式クオリティ・インデックスマザーファンド」、「先進国株式ESGインデックスマザーファンド」、「グローバル・フランチャイズ・ファンド M-2（適格機関投資家専用）」、「ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンドークラスB・JPY・アキュムレーション」、

「スチュワート・インベスターズ・グローバル・エマージング・マーケット・サステナビ

リティ・ファンドークラスⅢ・J P Y・アキュムレーション」に投資を行いました。

### （ご参考）

#### ■ 投資信託証券別組入比率表

投資信託証券	期首	期末
外国株式インデックスマザーファンド	41.6	41.3
グローバル・フランチャイズ・ファンド M-2（適格機関投資家専用）	11.7	12.5
好配当海外株マザーファンド	9.8	10.5
マッコーリー グローバル・インフラ株式マザーファンド	4.9	-
先進国株式クオリティ・インデックスマザーファンド	13.8	9.9
先進国株式最小分散インデックスマザーファンド	5.9	5.7
新興国株式インデックスマザーファンド	2.9	-
ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンドークラスB・J P Y・アキュムレーション	7.5	11.0
先進国株式E S Gインデックスマザーファンド	-	3.9
スチュワート・インベスターズ・グローバル・エマージング・マーケット・サステナビリティ・ファンドークラスⅢ・J P Y・アキュムレーション	-	2.8

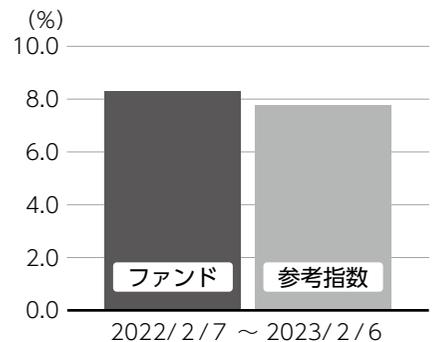
（注）比率は当ファンドの純資産総額に対する各投資信託証券の評価額の割合です。

### ▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数はM S C I コクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）です。

#### 基準価額と参考指数の対比（騰落率）



## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

### 分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第6期 2022年2月8日～2023年2月6日
当期分配金（対基準価額比率）	-（-%）
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	9,072

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

海外株式を実質的な主要投資対象とし、主として値上がり益の獲得をめざします。

投資対象とする投資信託証券およびその投資比率は、三菱UFJ信託銀行の投資助言に基づき決定します。

# お知らせ

## ▶ 約款変更

- ・ AMP キャピタル・インベスターズ・リミテッドのパブリック・マーケッツ部門がマッコリー・アセット・マネジメント・ホールディングス・ピーティーワイ・リミテッドに売却されることに伴い、運用指図権限の委託先の変更およびファンド名称の変更等をするため、信託約款に所要の変更を行いました。（2022年3月26日）
- ・ 投資対象とする投資信託証券の入替えのため、投資対象とする投資信託証券の追加および記載整備を行い、信託約款に所要の変更を行いました。（2022年5月7日）
- ・ 投資対象とする投資信託証券の入替えのため、投資対象とする投資信託証券を削除し、信託約款に所要の変更を行いました。（2022年11月5日）

## ▶ その他

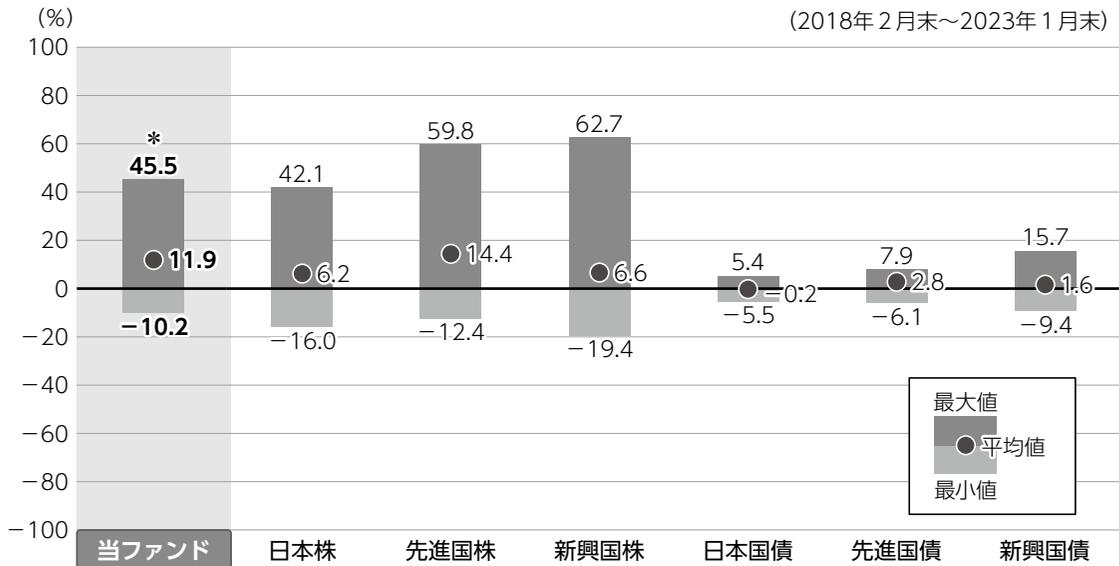
- ・ 該当事項はありません。

\*本書が、受益者のみなさまのお手元に届くのは作成対象期間末から2ヵ月以上が経過していることにご留意ください。なお、最近の運用状況や約款変更の内容等は当社ホームページ (<https://www.am.mufig.jp/>) にて開示を行っている場合があります。

# 当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2027年2月5日まで（2017年3月27日設定）
運用方針	<p>投資信託証券への投資を通じて、主として海外株式に実質的な投資を行います。投資対象とする投資信託証券については、定性・定量評価等により適宜見直しを行います。また、各投資信託証券の組入比率は適宜見直しを行います。投資信託証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>投資対象とする投資信託証券およびその投資比率は、三菱UFJ信託銀行の投資助言に基づき決定します。</p>
主要投資対象	投資信託証券を主要投資対象とします。
運用方法	海外株式を実質的な主要投資対象とし、主として値上がり益の獲得をめざします。
分配方針	<p>経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。</p> <p>分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）</p>

# ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



●上記は、2018年2月から2023年1月の5年間に於ける1年騰落率の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて定量的に比較できるように作成したものです。

\*ファンドについては2018年3月～2023年1月の同様の騰落率を表示したものです。

## 各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数（TOPIX）（配当込み）
先進国株	MSCI コクサイ・インデックス（配当込み）
新興国株	MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）
日本国債	NOMURA-BPI（国債）
先進国国債	FTSE世界国債インデックス（除く日本）
新興国債	JPMorgan Global Diversified

※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

（注）海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

●全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

●騰落率は直近前月末から60ヵ月遡った算出結果であり、ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

# 当該投資信託のデータ

2023年2月6日現在

## ▶ 当該投資信託の組入資産の内容

### 組入ファンド

(組入銘柄数：8銘柄)

ファンド名	第6期末 2023年2月6日
外国株式インデックスマザーファンド	41.3%
グローバル・フランチャイズ・ファンド M-2（適格機関投資家専用）	12.5%
ペイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンド・クラスB・JPY・アキュムレーション	11.0%
好配当海外株マザーファンド	10.5%
先進国株式クオリティ・インデックスマザーファンド	9.9%
先進国株式最小分散インデックスマザーファンド	5.7%
先進国株式ESGインデックスマザーファンド	3.9%
スチュワート・インベスターズ・グローバル・エマージング・マーケット・サステナビリティ・ファンド・クラスⅢ・JPY・アキュムレーション	2.8%

※比率は当ファンドの純資産総額に対する各投資信託証券の評価額の割合です。

※上記のうち、上位3ファンドについては、「組入上位ファンドの概要」を後掲しています。

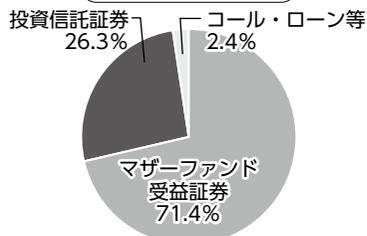
### 純資産等

項目	第6期末 2023年2月6日
純資産総額 (円)	26,550,905,330
受益権口数 (口)	13,921,007,419
1万口当たり基準価額 (円)	19,073

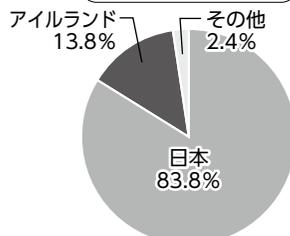
※当期中において追加設定元本は7,299,218,574円  
同解約元本は 2,185,900,226円です。

## 種別構成等

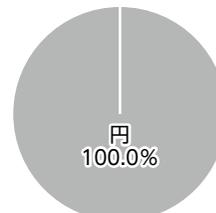
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



※比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。

※国・地域別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余剰資金等と合せて運用しているものを含みます。

※【国・地域別配分】、【通貨別配分】は、組入ファンドの発行地、発行通貨を表示しています。

968364

2022年5月12日現在

## 組入上位ファンドの概要

## ▶ 外国株式インデックスマザーファンド

## 基準価額の推移

2021年5月12日～2022年5月12日



## 1万口当たりの費用明細

2021年5月13日～2022年5月12日

項目	当期	
	金額(円)	比率(%)
(a)売買委託手数料	1	0.003
（株式）	(1)	(0.001)
（投資信託証券）	(0)	(0.000)
（先物・オプション）	(1)	(0.002)
(b)有価証券取引税	5	0.011
（株式）	(5)	(0.011)
（投資信託証券）	(0)	(0.000)
(c)その他費用	11	0.026
（保管費用）	(9)	(0.021)
（その他）	(2)	(0.005)
合計	17	0.040

期中の平均基準価額は、43,911円です。

※項目の概要については、前記「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

## 組入上位10銘柄

(組入銘柄数：1,283銘柄)

	銘柄	種類	国・地域	業種／種別	比率(%)
1	APPLE INC	株式	アメリカ	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	4.9
2	MICROSOFT CORP	株式	アメリカ	ソフトウェア・サービス	3.8
3	AMAZON.COM INC	株式	アメリカ	小売	2.0
4	ALPHABET INC-CL A	株式	アメリカ	メディア・娯楽	1.4
5	ALPHABET INC-CL C	株式	アメリカ	メディア・娯楽	1.3
6	TESLA INC	株式	アメリカ	自動車・自動車部品	1.3
7	JOHNSON & JOHNSON	株式	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	0.9
8	UNITEDHEALTH GROUP INC	株式	アメリカ	ヘルスケア機器・サービス	0.9
9	META PLATFORMS INC-CLASS A	株式	アメリカ	メディア・娯楽	0.9
10	NVIDIA CORP	株式	アメリカ	半導体・半導体製造装置	0.8

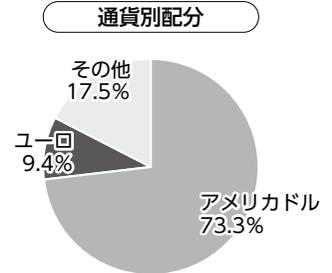
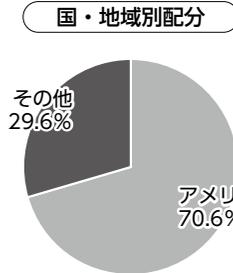
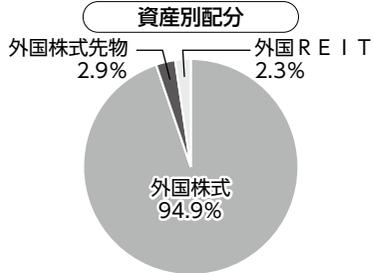
※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。

※REITを含めて表示しています。

※原則、国・地域については、法人登録地を表示しています。

※なお、全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）をご覧ください。

## 種別構成等



※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。  
 構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。  
 ※原則、国・地域については、法人登録地を表示しています。

※国・地域別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余剰資金等と合せて運用しているものを含みます。

2022年12月1日現在

## 組入上位ファンドの概要

## ▶ グローバル・フランチャイズ・ファンド M-2（適格機関投資家専用）

## 基準価額の推移

2021年12月1日～2022年12月1日



## 組入ファンド

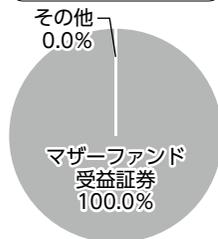
(組入銘柄数：1銘柄)

ファンド名	第5期末 2022年12月1日
グローバル・フランチャイズ・マザーファンドⅡ	100.0%

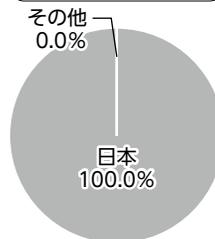
※比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

## 種別構成等

## 資産別配分



## 国別配分



## 通貨別配分



※比率は純資産総額に対する割合で、小数点以下第2位を四捨五入しているため合計が100%とならない場合があります。

※その他には、現金等を含みます。

※国別配分は、発行国、投資国同一です。

## 1万口当たりの費用明細

2021年12月2日～2022年12月1日

項目	金額 (円)	比率 (%)	項目の概要
(a)信託報酬	155	0.854	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(148)	(0.820)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(1)	(0.006)	各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(5)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b)売買委託手数料	2	0.013	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(2)	(0.013)	
(c)有価証券取引税	0	0.002	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の売買の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(0)	(0.002)	
(d)その他費用	5	0.025	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(3)	(0.017)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(2)	(0.008)	監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合計	162	0.894	

当期中の平均基準価額は、18,104円です。

- (注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注2) その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

- (注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。
- (注4) 「金額」欄は、各項目毎に円未満を四捨五入してあります。

## ■組入上位ファンドの概要

以下は、当ファンドの主要な投資先ファンドの直近決算の概要です。

グローバル・フランチャイズ・マザーファンドⅡ（計算期間 2021年6月2日～2022年6月1日）

### ○基準価額の推移



### ○1万口当たりの費用明細

項目	当期 (2021年6月2日～2022年6月1日)	
	金額	比率
a) 売買委託手数料 (株式)	2円 (2)	0.012% (0.012)
b) 有価証券取引税 (株式)	1 (1)	0.008 (0.008)
c) その他費用 (保管費用) (その他)	3 (3) (0)	0.016 (0.016) (0.000)
合計	6	0.036

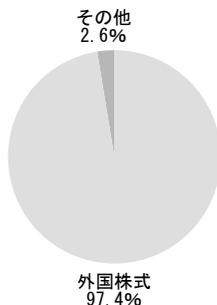
当期中の平均基準価額は、18,631円です。

### ○組入上位10銘柄

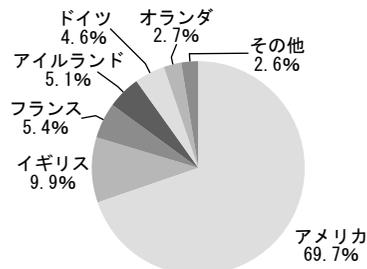
(組入銘柄数 33銘柄)

順位	銘柄名	業種	国/地域	比率
1	MICROSOFT CORP	ソフトウェア・サービス	アメリカ	8.6%
2	PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	食品・飲料・タバコ	アメリカ	7.8%
3	RECKITT BENCKISER GROUP PLC	家庭用品・パーソナル用品	イギリス	6.7%
4	VISA INC-CLASS A SHARES	ソフトウェア・サービス	アメリカ	6.0%
5	DANAHER CORP	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	アメリカ	5.3%
6	ACCENTURE PLC-CL A	ソフトウェア・サービス	アイルランド	4.8%
7	THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	アメリカ	4.7%
8	SAP SE	ソフトウェア・サービス	ドイツ	4.6%
9	ABBOTT LABORATORIES	ヘルスケア機器・サービス	アメリカ	4.5%
10	BAXTER INTERNATIONAL	ヘルスケア機器・サービス	アメリカ	4.2%

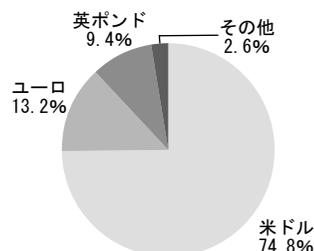
### ○資産別配分



### ○国別配分



### ○通貨別配分



- ・組入上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- ・資産別・国別・通貨別配分において、その他には現金等を含みます。
- ・国別配分は、発行国（地域）を表示しています。
- ・基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は、組入ファンドの直近の計算期間のものです。費用項目等については「運用経過」1万口当たりの費用明細をご参照ください。
- ・比率は、純資産総額に対する組入有価証券評価額の割合で、小数点以下第2位を四捨五入しているため合計が100%とならない場合があります。
- ・全銘柄に関する詳細な情報等については運用報告書（全体版）をご覧ください。

2021年9月30日現在

## 組入上位ファンドの概要

### ▶ ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンドクラスB・JPY・アキュムレーション

#### 基準価額の推移

2021年5月10日～2021年9月30日



基準価額の推移以外の開示情報につきましては、クラス分けされたものがないため、「ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンド」ベースで表示しています。

#### 1万口当たりの費用明細

2021年5月10日～2021年9月30日

1万口当たりの費用明細に相当する情報がないため、開示できません。

### ▶ ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンド

#### 組入上位10銘柄

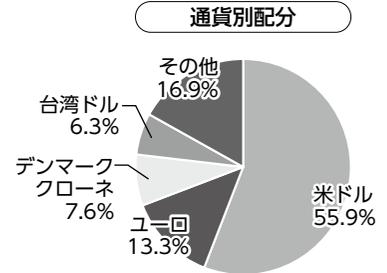
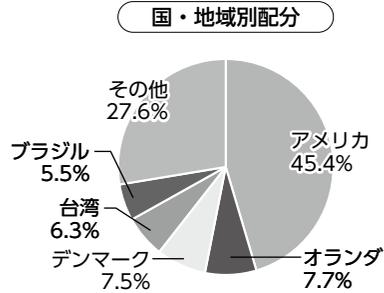
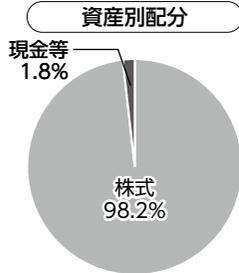
(組入銘柄数：33銘柄)

	銘柄	国	業種／種別	比率(%)
1	MODERNA INC	アメリカ	ヘルスケア	9.1
2	ASML HOLDING NV	オランダ	情報技術	7.7
3	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	台湾	情報技術	6.3
4	MERCADOLIBRE INC	ブラジル	一般消費財・サービス	5.5
5	DEXCOM INC	アメリカ	ヘルスケア	5.2
6	TESLA INC	アメリカ	一般消費財・サービス	5.0
7	ILLUMINA INC	アメリカ	ヘルスケア	4.0
8	UMICORE	ベルギー	素材	3.7
9	ORSTED A/S	デンマーク	公益事業	3.6
10	DEERE & CO	アメリカ	資本財・サービス	3.5

※比率はファンドの純資産総額に対する割合です。

※なお、全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）をご覧ください。

## 種別構成等



※比率はファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。

※組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータはのベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドの資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものであり、運用報告書（全体版）とは異なる場合があります。

# 指数に関して

## ▶ ファンドの参考指数である『MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）』について

MSCI コクサイ・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）は、MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCI コクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

## ▶ 「ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

### ● 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東証株価指数（TOPIX）（配当込み）とは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出される株価指数です。TOPIXの数値及びTOPIXに係る標準又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIXに係る標準又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。

### ● MSCI コクサイ・インデックス（配当込み）

MSCI コクサイ・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、MSCI コクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

### ● MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）

MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、MSCI エマージング・マーケット・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

### ● NOMURA-BPI（国債）

NOMURA-BPI（国債）とは、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表しているわが国の代表的な国債パフォーマンスインデックスで、NOMURA-BPI（総合）のサブインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

### ● FTSE世界国債インデックス（除く日本）

FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

### ● JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド

JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドとは、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当指数の著作権はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。